

定例記者会見資料



○日 時	平成 28 年 9 月 8 日 (木) 13 時 30 分～
○会 場	島根県立大学 本部棟 2 階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	<p>【3 キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省 地(知)の拠点整備事業 平成 28 年度 縁結びプラットフォーム運営委員会「9 月連携会議」の開催について…………… [資料 1] <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「浜田キャンパス将来構想検討報告書」に関する意見募集について…………… [資料 2] ・ 平成 29 年度島根県立大学総合政策学部 (浜田キャンパス)【自己推薦入試・総合評価型】、【編入学試験】及び【社会人特別選抜、帰国子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜】の実施について…………… [資料 3] ・ 平成 28 年度 内閣府青年海外派遣事業 派遣者の決定及び壮行会の開催について…………… [資料 4] <p>【松江キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ミニオープンキャンパス開催のお知らせ…………… [資料 5]
○資料提供項目	<p>【3 キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根県立大学マスコットキャラクター「オロリン」の LINE スタンプ配信開始について…………… [資料 6] <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根県立大学 第 17 回海遊祭の開催について…………… [資料 7] <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いずも健康市民大学後期課程開講 (サテライトキャンパス公開講座) について…………… [資料 8] ・ 島根県立大学出雲キャンパス公開講座について…………… [資料 9] ・ 安梅客員教授 特別講義について…………… [資料 10]
○行事予定	<p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 回オープンキャンパス……………9 月 17 日 (土) <p>【松江キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 56 回飛鳥祭……………10 月 15 日 (土)・16 日 (日)

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
 なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
 出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
 松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学
 マスコット
 キャラクター
 オロリン



※次回の定例記者会見は 平成 28 年 10 月 12 日 (水) 13:30 から開催予定です。

【資料1】

平成28年9月8日

島根県立大学 浜田キャンパス

担当：地域連携課 河部、吉田

電話：0855-24-2396

文部科学省 地(知)の拠点整備事業

平成28年度 縁結びプラットフォーム運営委員会「9月連携会議」の開催について

文部科学省「地(知)の拠点整備事業」において、平成25年度に採択された本学の「地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム」事業の中で実施しております「9月連携会議」を、下記のとおり開催することといたしました。

昨年度の「9月連携会議」において、地域ニーズと大学シーズをとりまとめた「構図」内の現状・課題をもとに、大学シーズをより分かり易く提示するために、本学教員から提案された研究・アイデア等をポスターセッション形式にて説明いたします。また、今回の会議では自治体等関係団体からのステージ発表も計画しており、現在調整中です。

記

日 時：平成28年9月28日（水） 13:30～16:00（終了予定） ※受付13:00～

場 所：島根県立大学 浜田キャンパス 学生会館（カフェテリア）

内 容：○開会あいさつ

公立大学法人島根県立大学理事長 本田 雄一

○ポスターセッション

本学教員から提案された14件の研究・アイデア等を、ポスターセッション形式にて説明し、自由な意見交換の場を設けます。

○ステージ発表

連携する自治体等関係団体の方々から、本学との連携に関する発表。
・浜田市 ・益田市

○閉会

出席者：自治体等関係団体実務担当者

島根県立大学・島根県立大学短期大学部教員等



平成 28 年 9 月 8 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：企画調整室 福間
電話：0855-24-2201

「浜田キャンパス将来構想検討報告書」に関する意見募集について

島根県立大学浜田キャンパスでは、島根県立大学支援協議会からの地域政策学部設置等の要望を受け、副学長を座長とする将来構想検討委員会において大学の魅力向上策について検討を行い、このたび、「浜田キャンパス将来構想検討報告書」を取りまとめました。

今後、学外からの意見も参考にしつつ、更に法人改革検討委員会での検討を進め、平成 28 年度中を目処に設置団体である島根県に報告する予定です。

つきましては、検討の参考とさせていただくため、以下のとおり広く地域の皆様からのご意見を募集します。

【募集方法について】

県大ホームページに内容を掲載します。トップページ左の「ご意見募集」のバナーからご覧いただけます（9月9日以降）。

1. 意見募集の対象

「浜田キャンパス将来構想検討報告書」(PDF)

2. 募集期間

平成 28 年 9 月 9 日（金）から平成 28 年 10 月 31 日（月）

3. ご意見の提出方向

ご意見は、郵送、ファックス、電子メールいずれかの方法でお送りください。
電話によるご意見は受け付けておりませんので、ご了承ください。

【ご意見提出用紙について】

こちらの用紙をダウンロードしてご利用ください。

ご意見提出用紙（参考様式） 様式添付

◇郵送：〒 697-0016 浜田市野原町 2433-2 公立大学法人島根県立大学 企画調整室あて
（意見募集期間最終日の消印があるものまでを有効とします）

◇FAX：0855-24-2208

◇電子メール：kikaku@admin.u-shimane.ac.jp

（注）件名に必ず「浜田キャンパス将来構想検討報告書への意見について」と記載願います。

4. ご意見の反映・個人情報の取り扱い

- ・お寄せいただいたご意見は、今後の検討の参考とさせていただき、個別の回答はいたしません。
- ・ご意見の趣旨とこれに対する大学の考え方を公表します。ただし、意見を提出した個人又は団体が識別される可能性のある情報については公表しません。

5. 意見募集に関するお問い合わせ

公立大学法人島根県立大学 企画調整室

電話：0855-24-2201

「浜田キャンパス将来構想検討報告書」についての意見提出用紙

お名前 または団体名	
住 所	
電話番号	
意 見	

<送付先>

- 郵送の場合 〒697-0016 浜田市野原町2433-2
公立大学法人島根県立大学 企画調整室
- ファックスの場合 0855-24-2208
- 電子メールの場合 kikaku@admin.u-shimane.ac.jp

<募集期間>

平成28年9月9日（金）～平成28年10月31日（月）
（意見募集期間最終日の消印があるものまで有効）

※ご意見について、不明な点がある場合、内容を確認させていただきたいので、お名前、電話番号をできるだけご記入ください。

平成 28 年 9 月 8 日
島根県立大学アドミッション室
担当者／竹口・坂田
Tel0855-24-2203

【資料 3】

島根県立大学総合政策学部（浜田キャンパス） 平成 29 年度自己推薦入試（総合評価型）の実施について

1. 試験概要

本学を志願する者に対して、能力・適性、学習意欲、目的意識を総合的に判定する選抜を行うため、自己推薦入試（総合評価型）を実施します。この試験は平成 27 年度入試より実施しているものです。

2. 募集人員 75 人

3. 出願資格

次の各号をすべて満たす者とします。

- (1) 平成 27 年 3 月から平成 29 年 3 月までに高等学校もしくは中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者、または同期間に通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び修了見込みの者
- (2) 合格した場合には必ず入学することを確約できる者
- (3) 学業成績の全体評定平均値が 3.5 以上の者

4. 試験日程

項目	日程
出願期間	平成 28 年 10 月 24 日(月)～平成 28 年 10 月 28 日(金)
総合課題	平成 28 年 11 月 12 日(土)
個別面接	平成 28 年 11 月 12 日(土)～平成 28 年 11 月 13 日(日)のうち、指定した日
大学入試センター試験	平成 29 年 1 月 14 日(土)～平成 29 年 1 月 15 日(日)
合格発表	平成 29 年 2 月 8 日(水)
入学手続期間	平成 29 年 2 月 9 日(木)～平成 29 年 2 月 15 日(水)

5. 選抜方法

総合課題、個別面接及び大学入試センター試験と提出された書類（志願理由書、出身学校の調査書）により、能力・適性、学習意欲、目的意識、表現力等を総合的に評価し、判定します。

まず募集人員の 45 人を島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜し、次に募集人員の 30 人を島根県外の高等学校等からの受験者及び 45 人の選抜枠に入らなかった島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜します。

以上



平成 28 年 9 月 8 日
島根県立大学アドミッション室
担当者／有藤・坂田
TEL0855-24-2203

島根県立大学総合政策学部（浜田キャンパス）
平成 29 年度編入学試験の実施について

1. 試験概要

本学部への 3 年次編入学を希望する方を対象に編入学試験を実施します。

2. 募集人員 10 名程度

3. 出願資格

平成 26 年 4 月 1 日以降に TOEIC スコア 400 点以上取得し、学業成績の全体評定平均値が 3.5 以上の者とし、短期大学を卒業した者または平成 29 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者とします。

なお、その他出願資格詳細は募集要項で確認してください。

4. 試験日程

項目	日程
出願期間	平成 28 年 10 月 24 日(月)～平成 28 年 10 月 28 日(金)
試験日	平成 28 年 11 月 12 日(土)
合格発表	平成 28 年 11 月 25 日(金)

5. 選抜方法

次の (1) ～ (2) を総合的に判定します。

まず募集人員の 5 名を島根県内の短期大学からの受験者から成績順に選抜し、次に募集人員の 5 名以内をその他の受験者及び 5 名の選抜枠に入らなかった島根県内の短期大学からの受験者から成績順に選抜します。なお、小論文試験及び個別面接試験のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

(1) 社会科学の素養を問う総合問題（小論文試験）（英語力を問う問題を含む）の成績【配点 100（うち英語力を問う問題は配点 50 とする）】

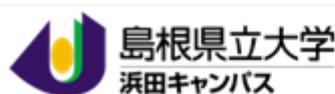
なお、英語外部検定試験の成績によって、英語力を問う問題の配点を超えない範囲で下表のように加点を行います。

加点する点数	TOEIC
10	550 以上

※TOEIC スコアは平成 26 年 4 月 1 日以降に取得したスコアとします。

(2) 個別面接試験の成績【配点 100】

(注) 赤字部分は平成 29 年度編入学試験から新たに加えた評価項目です



平成 28 年 9 月 8 日
島根県立大学アドミッション室
担当者／有藤・坂田
TEL0855-24-2203

島根県立大学総合政策学部（浜田キャンパス）
平成 29 年度特別選抜の実施について

1. 実施する特別選抜の区分

- ・社会人特別選抜
- ・帰国子女特別選抜
- ・私費外国人留学生特別選抜

2. 募集人員 各区分とも若干名

3. 出願資格

・社会人特別選抜

社会人としての経験を 5 年以上有する者で、平成 29 年 3 月 31 日までに 23 歳以上に達する者であつて、次の各号のいずれかに該当する者とします。この場合、定時制、夜間、通信制以外の学校の在学期間は社会人の経験期間に含めません。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定（第 6 号を除く）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

その他詳細及び他の募集区分についての出願資格は募集要項で確認してください。

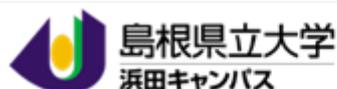
4. 試験日程

項目	日程
出願期間	平成 28 年 10 月 24 日(月)～平成 28 年 10 月 28 日(金)
試験日	平成 28 年 11 月 12 日(土)
合格発表	社会人特別選抜及び帰国子女特別選抜:平成 28 年 11 月 25 日(金) 私費外国人留学生特別選抜:平成 29 年 1 月 20 日(金)

5. 選抜方法

小論文試験（英語力を見る問題を含む）や個別面接を実施し、出願書類の内容と合わせて総合的に評価し合否を決定します。なお、私費外国人留学生特別選抜にあつては、日本留学試験や小論文における日本語力も評価の対象とします。

詳細は必ず募集要項で確認して下さい。



平成 28 年 9 月 8 日
島根県立大学 浜田キャンパス
国際交流課 担当：無津呂・大畑
電話：0855-25-9063

平成 28 年度 内閣府青年国際交流事業 派遣者の決定及び壮行会の開催について

島根県立大学では、グローバル社会に対応した人材育成を目的に、積極的に海外派遣事業に参加する学生の支援に取り組んでいます。

内閣府が行う青年国際交流事業は、日本と世界各国の青年の交流を通して、国際化の進む社会で活躍できる青年の育成を目的に実施されていますが、本学はこの事業に参加する学生の支援を平成 23 年度より行っています。

都道府県の間選考、内閣府（東京）において第 2 次選考、最終選考を経て、7 月に国際青年育成事業（リトアニア）、日本・中国青年親善交流事業、日本・韓国青年親善交流事業において派遣が決定した 4 名（7 月会見にて報告）に加え、8 月に「東南アジア青年の船」事業に浜田キャンパスの学生 1 名が日本代表青年として新たに選出されました。

つきましては、この事業に派遣される学生の壮行会および奨学金の授与を行います。

記

1. 日時／会場

平成 28 年 10 月 12 日（水）15:00~15:30／特別応接室（本部棟 2 階）

2. 対象学生（1 名）

平成 28 年度「東南アジア青年の船」事業（第 43 回）派遣
総合政策学部 4 年 高橋 絵里（たかはし えり）

3. 内 容

- ① 学長から激励の言葉
- ② 奨学金授与
- ③ 派遣学生の決意表明

「東南アジア青年の船」事業（第 43 回）概要

ASEAN10 か国の青年約 280 人と共に船内などで共同生活をしながら各国を訪問

実施期間：平成 28 年 10 月 26 日～12 月 14 日

（日本国内プログラム 9 日間/船内・訪問国プログラム 41 日間）

訪 問 国：ブルネイ、インドネシア、シンガポール、タイ

内閣府主催青年海外派遣事業について

○ 目的

内閣府の青年国際交流事業は、航空機による派遣・招へい事業及び船による多国間交流事業を通じた日本と諸外国の青年の交流により、青年相互の理解と友好を促進するとともに、青年の国際的視野を広めて、国際協調の精神を養い、次代を担うにふさわしい青少年を育成することを目的としている。

○ 活動

各事業において、我が国及び諸外国の参加青年は、世界的視野に立った共通課題の研究・討論、自国の文化の紹介などの各種交流活動や、産業・文化・教育施設の視察、ホームステイなどの活動を行い、友好、親善を深める。また、各事業に参加した日本青年たちは、「日本青年国際交流機構」を組織し、海外で得た貴重な体験を活かし、地域社会、あるいは職域などにおいて社会貢献および国際理解・協力等の促進のための諸活動を行っている。

(内閣府ホームページより)

○ 平成 28 年度 内閣府国際交流事業の募集人数 (対象年齢 18～30 歳)

※ () 内数は日本からの派遣者数

- ① 国際青年育成事業 (ドミニカ共和国、ラオス、リトアニア) : (各国 14 名)
- ② 日本・韓国青年親善交流事業 (25 名)
- ③ 日本・中国青年親善交流事業 (25 名)
- ④ 東南アジア青年の船 (39 名)
- ⑤ 次世代グローバルリーダー事業 (120 名)

「東南アジア青年の船」事業 (第 43 回) について

○ 事業概要

ASEAN10 か国の青年と、日本国内・船内・寄港地 (ASEAN 数か国) で共同生活をしながら、様々な交流活動を行う。船内では、異文化理解、環境、教育等のテーマについての英語によるディスカッションをメインのプログラムとするほか、各国の社会事情の紹介、文化・スポーツ交流などを行う。訪問国では、その国の青年たちと交流、ホームステイ、各種施設の訪問などを行う。

○ スケジュール

内容	実施場所	時期及び期間
事前研修 ※最終選考を兼ねる	東京都内	平成 28 年 7 月 30 日 (土)～8 月 4 日 (木) (5 泊 6 日)
出発前研修	東京都内	平成 28 年 10 月 22 日 (土)～10 月 25 日 (火) (出発直前の 3 泊 4 日)
派遣	国内・ 船内・寄港地	平成 28 年 10 月 26 日 (水)～12 月 14 日 (水) (50 日間) 日本国内 9 日間・船内・訪問国 41 日間
帰国後研修	東京都内	平成 28 年 12 月 15 日 (木)～12 月 16 日 (金) (帰国日翌日から 2 日間)

【資料 5】

平成 28 年 9 月 8 日
島根県立大学短期大学部松江キャンパス
教務学生課 中島・成松
〒690-0044 島根県松江市浜乃木 7-24-2
(TEL)0852-20-0236 (FAX)0852-21-8150
(E-mail)ac@matsue.u-shimane.ac.jp

平成 28 年度ミニオープンキャンパスの開催について

松江キャンパスは平成 30 年 4 月に一部 4 年制化を含む改編を予定しています。今年のミニオープンキャンパスでは改編の内容を中心に説明します。

記

1. 日時

平成 28 年 9 月 24 日 (土) 13:00 ~ 15:00 (12:30 から受付開始)

2. 場所

島根県立大学短期大学部松江キャンパス (島根県松江市浜乃木 7-24-2)

3. 内容

改編内容の説明が中心となりますので、高校 1, 2 年生が対象となります。

- 学科説明
- 入試説明
- 個別相談

4. 参加申込み

以下のページにアクセスし、9月9日(金)までにお申込みください。

・ホームページ <http://matsuec.u-shimane.ac.jp/admission/event/opencampus/>

※島根・鳥取県内の高校には高校訪問の際に案内文及び参加申込書を送付しております。

5. 問い合わせ先

島根県立大学短期大学部松江キャンパス教務学生課

(TEL)0852-20-0236 (FAX)0852-21-8150 (E-mail)ac@matsue.u-shimane.ac.jp

6. その他

○ミニオープンキャンパスは、平成 22 年度から行っている催しであり、今年度が 7 回目の開催となります。

○昨年度参加人数： 222 人 (高校生 133 人、保護者等 89 人)

以上



高校1・2年生対象

ミニオープンキャンパス

松江キャンパスは、平成30年4月に一部4年制化を含む改編を予定しています。
今年のミニオープンキャンパスでは、改編の内容を中心にご説明します！

無限の可能性を求め、
新たなステージへ

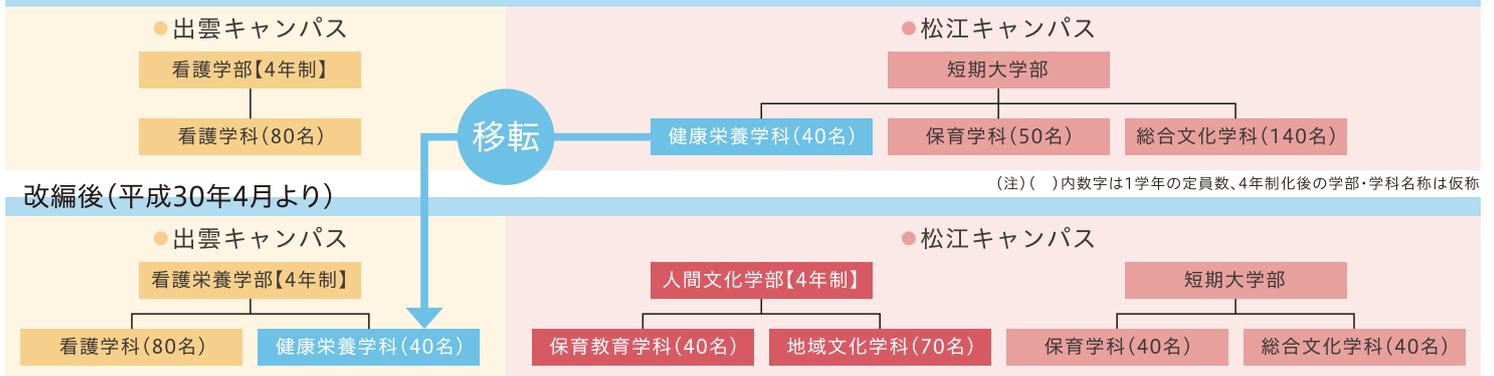
2016.9.24^①

開催時間：13時から2時間程度
内容：学科説明/入試説明/個別相談など
参加申込期限：9月9日(金)まで
※ミニオープンキャンパスには、無料送迎バスはありません。

申込はウラ面のwebサイトから！

- ### 改編の概要
- 松江キャンパスの短期大学部3学科(健康栄養学科・保育学科・総合文化学科)全てを4年制化します。
 - 健康栄養学科を出雲キャンパスに移転します。
 - 短期大学部は、定員を見直した上で2学科(保育学科・総合文化学科)を継続します。

現在



各学科の概要

●松江キャンパス(4年制)

人間文化学部 **保育教育学科** ●入学定員 40名

- 乳幼児から小学校までの発達段階を見通した教育ができる高い専門性と指導力を備えた人材を育成します。
- 保護者や障がいのある子どもの支援など、複雑化・多様化する現場の課題に的確に対応できる実践力や応用力を備えた人材を育成します。



取得可能な資格 (注)履修する専門分野によって取得できる資格は異なる。
保育士/幼稚園教諭一種/小学校教諭一種/特別支援学校教諭一種/司書教諭

人間文化学部 **地域文化学科** ●入学定員 70名

- 幅広い文化的教養と柔軟な思考力・判断力をもって、広く社会で役立てる実践力を兼ね備えた人材を育成します。
- 地域と真摯に向き合うことにより、社会の中で周りと協調しながら主体的に課題解決に取り組んでいける人材を育成します。



取得可能な資格 (注)履修する専門分野によって取得できる資格は異なる。
中学校教諭一種(国語)/中学校教諭一種(英語)/高等学校教諭一種(国語)/高等学校教諭一種(英語)/司書/司書教諭

●松江キャンパス(短期大学)

短期大学部 **保育学科** ●入学定員 40名(現行50名)

- 保育、教育、福祉についての知識や理論、技術を学び、保育現場で適切に対応できる知識と技術を備えた保育士を育成します。

取得可能な資格
保育士/幼稚園教諭二種

短期大学部 **総合文化学科** ●入学定員 40名(現行140名)

- 社会人として求められる日本語力やコミュニケーション力を養い、社会で即戦力となる人材を育成します。

資格取得の支援 (注)卒業時に取得したり、受験資格を得るものではありません。
日本語・中国語検定/CS検定/TOEIC検定/秘書検定/ビジネス実務マナー検定/サービス接客検定/語彙・読解力 ビジネス文書検定

●出雲キャンパス(4年制)

看護栄養学部 **健康栄養学科** ●入学定員 40名

- 「食」を通じて、ライフステージに応じた健康増進から生活習慣病などの疫病の予防と改善、高齢者の在宅栄養ケアまで、幅広く住民のQOL(Quality of Life)の向上に寄与する管理栄養士を育成します。



取得可能な資格

栄養士/管理栄養士※1[国家試験受験資格]/栄養教諭一種※2[選択]/食品衛生監視員/食品衛生管理者
※1 管理栄養士…健康な人から療養者まで、個人の身体の状況や栄養状態等を考慮した栄養の指導、給食管理を行う。栄養士業務に比べ、より専門的知識や技術が求められ、国家試験での合格が必要。国家試験受験資格を得るためには、短期大学(2年制)では、卒業後栄養指導の実務経験が必要であるのに対し、4年制大学では、実務経験が不要となる。
※2 栄養教諭…児童生徒に対する食に関する指導や、学校給食の管理などを行う教諭のこと。

【資料 6】

平成 28 年 9 月 8 日
島根県立大学 出雲キャンパス
担当：管理課 宇原
電話：0853-20-0210

浜田キャンパス
担当：企画調整室 福間
電話：0855-24-2201

島根県立大学マスコットキャラクター「オロリン」のLINEスタンプ配信開始について

県立大学では、マスコットキャラクター「オロリン」のLINEスタンプを作成し、LINEストアでの配信を開始しました。可愛さ満載のオロリンスタンプで、LINE上でのトークを楽しく盛り上げます。

1. 目的

- 学生同士・学生と教職員・大学と地域住民をつなぐコミュニティツールとして活用を期待
- 大学進学を志す高校生や地域の方に、より一層、島根県立大学に対し親しみを持ってもらうことを期待
- オロリンは、ゆるきゃらグランプリ2016にも参加中。スタンプ配信により知名度と順位の向上を期待

2. スタンプのデザイン・入手方法

- 40種類/セット 120円/セットで配信
- LINEストアやLINEアプリの「スタンプショップ」で入手可能

【スタンプの一例】



- 学生の意見を取り入れ、大学や日常生活で使いやすいデザインを作成

3. 今後の活用

- オープンキャンパスで来場の高校生にプレゼント (10月出雲オープンキャンパス)

しょうか
島根県立大学第17回海遊祭『翔華～さらなる高みへ～』の開催について

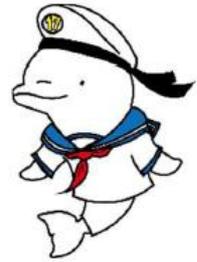
1. 日時

平成 28 年 10 月 9 日（日） 10:00～17:00

平成 28 年 10 月 10 日（月・祝） 10:00～17:30

2. 会場

島根県立大学浜田キャンパス
（浜田市野原町 2433 番地 2）



マスコットキャラクター「いっくん」

3. 主催

島根県立大学総合政策学部学友会第 17 回海遊祭実行委員会

4. テーマ

しょうか

『翔華～さらなる高みへ～』

これまで海遊祭が築きあげてきた伝統を受け継ぎつつさらなる高みを
目指し羽ばたいていきたいとの思いから決定しました。

5. 内容

- メイン企画
お笑いライブ 2016 in 浜田
- 主催企画
Pirates of Cakuretan～探せ！海遊祭選抜メンバー！！～
オロリンピック
5×5＝ビンゴ
海遊祭で歌いま翔華！！
- 地域物産展
一期一会、BB 大鍋、シックスプロデュース 他
- 学外イベント
和太鼓、キッズダンス、石見神楽 他



10/9

オープニング
(ゆるキャラによるお菓子配り)

ヨーヨー
5×5=ビンゴ

海遊祭で歌いま翔華!! (カラオケ)

キッズダンス
(江津パフォーマンスドール)

石見神楽 (宇野保存会)

10/10

つわの太鼓

オロリンピック (チーム対抗競技)



両日開催

スタンプラリー
模擬店グランプリ

地域物産

一期一会
シックスプロデュース
シーライフ
BB 小鍋

注意事項

大学敷地内は**全面禁煙**です
当日は混雑が予想されます
公共交通機関をご利用ください

お問い合わせ

Tel: 090-8062-3182
受付時間 10時~18時 (平日のみ)
Mail: h.kaiyusai@gmail.com
HP: http://kaiyusai.web.fc2.com

第17回

海遊祭

翔華~さらなる高みへ~

島根県立大学浜田キャンパス

10/9 sun ~ 10 mon

両日10時開催



お笑いライブ 2016 in 浜田

場所: 島根県立大学浜田キャンパス講堂

日時: 10月10日 (月/祝日)

開場: 11時45分 開演: 12時30分

整理券配布: 10時~



ゴ☆ジャズ



流星



じゅんご

入場には当日10時10時に配布される整理券が必要です。本部にて配布を行います。10時以前には配布しないのでご了承ください。整理券には数に限りがありますので、お一人様につき一枚とさせていただきます。来場者多数の場合は、入場をお断りさせていただく場合がありますのでご了承ください。また整理番号は入場順であり指定席ではありません。

【資料 8】

平成 28 年 8 月 30 日
島根県立大学 出雲キャンパス
しまね看護交流センター
担当者：安食（管理課）
電話 0853-20-0220

島根県立大学出雲キャンパス サテライトキャンパス公開講座 「いずも健康市民大学」後期課程開講について

1. 目的・理由

島根県立大学出雲キャンパスでは、「開かれた大学」として教育・研究における成果を広く地域社会に還元するため公開講座を開催しています。「いずも健康市民大学」では、多様な分野の専門的な内容を継続的に学習し、健康づくり等の自主的な活動や豊かな市民活動について考えます。

2. 期間

平成 28 年 9 月 8 日（木）～12 月 22 日（木）（全 12 回・詳細は別添資料参照）

3. 会場

島根県立大学出雲キャンパスサテライトキャンパス
（出雲市駅北町 1 夢屋テナントビル F 棟 2 階）

4. 主催者

島根県立大学出雲キャンパス しまね看護交流センター
（後援 島根県・島根県教育委員会・出雲市・出雲市教育委員会・島根日日新聞社・エフエムいずも）

5. 内容・対象・受講者数

- 1) 内容：別紙プログラムを参照
- 2) 対象：一般市民
- 3) 受講者数：24 名（定員 20 名程度。受講者の募集は終了しています。）

6. 受講料

無料

7. これまでの経緯や今回の特徴など

「いずも健康市民大学」は、平成 28 年度から取り組みを始めた公開講座です。前期課程の受講者からも内容に対し、良い評価をいただきました。第 1 回の 9 月 8 日には、開講式を行います。講座の全課程の 3 分の 2 以上出席された方には、修了証を授与します。

いずも健康市民大学 後期課程プログラム

回	開催日時		講師	講座名	講座内容
1回	9月8日(木)	13:00～13:30		開講式	
		13:30～14:30	島根県立大学 松江キャンパス 教授 小泉凡	文化創造の喜び ーラフカディオ・ハーンを活かす世界の動きー	近年、ハーンという作家を地域資源として創造的に活用する動きが世界で見られます。従来の作家の顕彰とは一味違う活動です。松江ゴーストツアー、アイランド・トラモアの八雲庭園、小泉八雲朗読ライブ、オープン・マインド・プロジェクト……地域資源を創造し参加する喜びと感動で人生を楽しみ、心身の健康維持をはかりませんか。
2回	9月13日(火)	14:00～15:00	島根県立大学 出雲キャンパス 副学長 山下一也	認知症の正しい理解	現在、認知症高齢者が増加し、400万人を超えと言われており、80代では、3人に1人が認知症を抱えながら生活をしています。また、予防できないと思われていた認知症が、生活のスタイルを改善することにより、予防できることが最近の研究でわかってきました。すなわち、認知症の原因については、① 加齢 ② 遺伝 ③ 血管因子(高血圧、糖尿病など) ④ 生活習慣であり、③、④についてが認知症予防法というわけです。この講座では認知症予防を中心にわかりやすくご説明したいと思います。
3回		15:10～16:30		認知症予防最前線 認知症の症状や対応について	
4回	9月29日(木)	13:30～14:30	島根県立大学 浜田キャンパス 教授 川中淳子	コミュニケーションに役立つカウンセラー (臨床心理士)の視点	コミュニケーションに困難が乗じた時にどのように考えていけばよいのか、カウンセラーの視点から話します。カウンセラーが持つ理論や技術は万能薬や特効薬にはなりませんが、皆さんの毎日に役立て欲しいと思います。
5回	10月13日(木)	13:30～14:30	島根県立大学 出雲キャンパス 教授 秦幸吉	楽しく食べて健康長寿	現代の日本人は明らかに糖質を摂り過ぎています。このような食生活を続けていることから、内臓脂肪による肥満から、食後高血糖、高血圧、脂質異常が同時に起こるメタボリック症候群、そして糖尿病、動脈硬化、慢性腎臓病、心筋梗塞、脳卒中、ガン、認知症などの生活習慣病へとドミノ倒しのように次々と病気が襲ってきます。したがって、正しい食生活を普及させれば、自然と適正体重が保たれ、肥満になることはなく、糖代謝異常・糖尿病へのドミノが倒れず、生活習慣病は予防できると考えられます。これからは病気になってから治療するのではなく、どのようにして病気を日頃から予防するのが大切です。今回、2回にわたり人間を健康長寿、病気予防へ導く理想的なダイエットについて解説します。
6回	10月20日(木)	13:30～14:30	島根県立大学 出雲キャンパス 教授 秦幸吉	「いただきます」に込められた感謝の気持ち	
7回	10月27日(木)	13:30～14:30	小松電機産業株式会社 代表取締役 小松昭夫	真の健康は賜るもの	人類とは、日本人とは、そして真の健康とは？マズローの欲求5段階説、当研究所が編纂した中国古典名言録の中にヒントがあります。心身ともに健康で過ごすには、積極的に楽しみ、愉快の境地をひらくことです。当社は、社会問題を経営資源として、2つの製品を開発し全国・世界へ市場を開拓してきました。世界は戦争や歴史的問題等によって混迷を極めています。自分の立ち位置を再認識し、愉快な人生を送るために役立てば幸いです。
8回	11月10日(木)	13:30～15:00	島根県立大学 出雲キャンパス 講師 小田美紀子	コーチングを活用した人間関係づくり I 相手を認める承認のスキル	コーチングとは、人の可能性を信じ、それぞれの個性を尊重しながら信頼関係を築き、まわりの人を自ら考え、自ら判断し、自ら行動を起こせる自立した人へと育てていくためのコミュニケーション技術です。今回は、「承認」のスキルに焦点をあて、I では自分自身の承認の傾向やスキルアップのための演習を行います。II では、相手のタイプによる承認の方法を学びます。また、自分自身のタイプも知り、日常生活に活かしましょう。
9回	11月17日(木)	13:30～15:00		コーチングを活用した人間関係づくり II タイプ別の接し方	
10回	12月15日(木)	13:30～14:30	島根県立大学 出雲キャンパス 講師 藤田小矢香	気軽に薬膳 ～元気に冬を過ごすための知識～	寒い季節「冬」は、身体の冷えから体調不良を感じる事が多くなります。薬膳の考え方を取り入れて、身体を温める性質のある食材、気血の巡りをよくする食材や組み合わせについてご紹介したいと思います。中国には「病從口入(びょうじゅうこうにゅう): 病氣は口から入ってくる」ということわざがあります。より健康に過ごすために、普段の食材にも目を向けてみたいと思います。
11回		14:40～15:40	島根県立大学 出雲キャンパス 准教授 狩野鈴子	中高年のヨガ ゆったりヨガで健康づくり	健康的な日常生活を送るためにヨガを取り入れてみませんか。激しい動きや無理なポーズではなく、自分のできる範囲でそれぞれのペースで楽しく行ってみましょう。運動が苦手な人でも大丈夫です。ヨガを通して、ゆったりとこころよく、心と身体をほぐして健康な身体づくりをめざしましょう。
12回	12月22日(木)	13:30～14:30	阿須伎神社 宮司 錦織雅紘	方言と文化	出雲弁は出雲地方の特徴的な言語文化であるが必ずしもそうでない一面をもち、さかのぼれば中近世の日本人の一般的な発音形体であった部分も文献上認められています。そうしたことをテーマにお話をするつもりです。
		14:30～15:00		閉講式	

【資料 9】

平成28年9月8日
島根県立大学出雲キャンパス
担当：管理課 工藤 祐司
TEL：0853-20-0629（直通）
e-mail：yu-kudo@admin.u-shimane.ac.jp

島根県立大学出雲キャンパス公開講座について

1. 【目的】

日本赤十字看護大学名誉教授 川嶋みどり氏をお招きし、「自然の回復過程を整える手の力〜て・あーての心とわざ〜」と題して、将来の保健医療福祉を支える学生、看護職者、そして一般市民の方々に「手」の持つ力に今一度、関心を持っていただくことを講演の目的としています。

2. 【日時】

平成28年10月2日（日）10:00～12:00（受付9:30～）

3. 【会場】

島根県立大学出雲キャンパス 大講義室
（出雲市西林木町151：一畑電鉄「川跡駅」徒歩5分）

4. 【主催・共催・後援】

主催：椿セラピー協会
共催：島根県立大学出雲キャンパス、日本統合医療学会山陰支部
後援：鳥取県医師会、島根県看護協会、（予定：島根県、出雲市）

5. 【対象】

一般（住民、保健・医療・福祉関係者）、学生（定員：300名）
参加費：無料

6. 【申し込み方法】

椿セラピー協会 事務局 TEL：090-7112-4917 メール：tsubakizumi@gmail.com
（一社）日本ヨーガ療法学会 事務局 TEL：0859-32-1557 メール yoga@yogatherapy.jp
※当日参加可

島根県立大学出雲キャンパス公開講座

自然の回復過程を整える手の力 て・あーての心とわざ

参加料
無料
定員:300人

～現代医療のもとで、医師も看護師も患者の肌に手を触れなくなった現実と世界中の赤ちゃんからお年寄りまでがスキンハンガーであることを踏まえ、「手」の持つ力とは？を問う…～

講師

日本赤十字看護大学名誉教授 **川嶋みどり氏**

一般社団法人日本て・あーて、TE・ARTE、推進協会代表理事
赤十字国際委員会より顕著な功績のあった看護師に授与される世界最高の記章であるフローレンス・ナイチンゲール記章を受賞、「人間誰もが持つ自然に治る力を引き出すことこそが看護の営みの原点」との持論を掲げ、「病気の予防と健康増進を目指し、医療から看取りまでを含み、生活改善を支援し生活の質（QOL）の向上と生きがいを支える統合医療」の推進に取り組んでいる。



日時

平成28年**10月2日**(日)

10:00～12:00 (受付/9:30～)

場所

島根県立大学出雲キャンパス・大講義室

主催 / 椿セラピー協会

共催 / 島根県立大学出雲キャンパス
日本統合医療学会山陰支部

後援 / 鳥取県医師会・島根県看護協会



申込先

椿セラピー協会 事務局
(一社)日本ヨーガ療法学会 事務局

TEL: 090-7112-4917 メール: tsubekizumi@gmail.com
TEL: 0859-32-1557 メール: yoga@yogatherapy.jp

平成 28 年度 島根県立大学出雲キャンパス

客員教授 特別講義

いのちの輝きに寄り添う

エンパワメントの科学

—だれもが主人公 新しい共生のかたち—

日時：平成 28 年 10 月 5 日（水） 13：10～14：40

場所：島根県立大学出雲キャンパス 大講義室

講師：客員教授

筑波大学医学医療系 衛生学・公衆衛生学教授

安梅 勅江（あんめ ときえ） 先生

対象：学生・教職員・保健医療従事者

テキスト：「いのちの輝きに寄り添うエンパワメント科学：だれもが主人公
新しい共生のかたち」北王路書房 2014. 1,800 円

参加費：無料

申込方法：FAX またはメールでお申し込みください。

FAX によるお申し込み

裏面の申込用紙にご記入の上、以下の宛先にお送りください。

申込先：FAX 番号：0853-20-0201

メールアドレス：kyomu@izm.u-shimane.ac.jp

申込期限：平成 28 年 9 月 30 日（金）まで（必着）



【問い合わせ先】

島根県立大学出雲キャンパス 担当：石橋照子

〒693-8550 島根県出雲市西林木町 151

電話：0853-20-0200（代）

島根県立大学出雲キャンパス 客員教授 特別講義

参加申込書

FAX: 0853-20-0201

ご所属	
申込代表者 氏名	
連絡先	TEL: FAX:

参加者氏名(ふりがな)	テキストのコピーの希望
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無
	有 ・ 無

* 申込み代表者も含めてご記入ください。